

経済活性化に向けた検討の方向性（議論のたたき台）

～本道経済の現状と今後の成長に向けた視点～

■道内総生産及び最近の景気動向

【現状】

- ・本道経済はリーマンショックなどの景気減速があったものの、中長期的には着実に回復

主な検討の視点

景気回復のマイナス要因となることが懸念される原油・原材料価格の上昇や消費税の引き上げの影響緩和に向けて、どのような対応が必要か

■雇用情勢

【現状】

- ・雇用情勢は着実に改善。一方、幅広い分野で人手不足が顕在化

主な検討の視点

様々な業種で深刻化する人手不足の解消に向けて、どのような対応が必要か

■中小・小規模企業

【現状】

- ・企業数の減少が著しく、後継者難や人手不足など厳しい経営環境
- ・女性、若者の起業希望者増加により、開業率は上昇
- ・一方、廃業率が開業率を上回る状況が継続。本道企業の後継者不在率は全国一

主な検討の視点

事業承継の円滑化や創業の促進、生産性の向上に向けて、どのような対応が必要か

■観光

【現状】

- ・観光入込客数は過去最高の水準。特に、一人あたりの消費額が多い外国人来道者数は急増
- ・一方、繁忙期と閑散期の格差などによる従業員の非正規雇用比率の高さや処遇面に課題

主な検討の視点

インバウンドの増加に対し、どのように受入体制の充実を図っていくべきか。また、「稼ぐ観光」の実現に向けて、どのような対応が必要か

■食関連産業

【現状】

- ・製造品出荷額等、事業所数、従業員数は全国1位。一方、付加価値率は全国と比べると低い

主な検討の視点

食の付加価値（競争力）向上や「北海道ブランド」の国内外へのさらなる浸透に向けて、どのような対応が必要か

■ものづくり産業

【現状】

- ・自動車関連産業の集積により、輸出額、製造品出荷額等ともに増加を維持（全国は減少）
- ・地域資源やリスク分散に着目した企業立地の増加

主な検討の視点

ものづくり産業のさらなる集積拡大や技術力の向上に向けて、どのような対応が必要か

■IT・バイオ産業

【現状】

- ・IT産業の売上規模は、本道の主要産業に成長
- ・バイオ産業は、道産原料等を活用した機能的食品や化粧品の製造企業の集積等により急成長

主な検討の視点

IT・バイオ産業の持続的な成長に向け、どのような対応が必要か

■環境・エネルギー産業

【現状】

- ・再生可能エネルギーが豊富に賦存。風力発電やメガソーラーの立地も相次ぐ

主な検討の視点

本道に優位性のある再生可能エネルギーの導入や地産地消の促進に向け、どのような対応が必要か